

国語科学習指導の展開例

「国語総合」「現代文A」または「現代文B」において、小説の解釈について班討議させることで、作品を深く読み味わわせる事例

- ①題材（小説）を読み、印象深い部分や疑問に思う部分（表現）を挙げさせる。
- ②伏線等を活用した発問や①の点について自由に解釈させ、各自の考えをノート等に書かせる。
- ③自分の意見の根拠を示しつつ班で討議させ、班の意見や解釈をまとめさせる。
- ④各班の意見・解釈を根拠とともに発表、意見交換をさせ、作品の読みを深めさせる。

「国語総合」「古典A」または「古典B」において、作品を読んで現代の物語に書き換えさせることで、読みを深めさせる事例

- ①語句や文法事項を踏まえて読むことで、主題を理解させる。
- ②作品の主題と現代社会の関わり（意味・価値等）を考えさせ、ノート等にまとめさせる。
- ③各自の考えた現代社会との関係性や意味・価値等をもとに、現代の物語を創らせる。
- ④各自の創作を教師がまとめた文集で読書会を行わせ、主題の認識度についての相互評価を通し、内容理解を確かにさせる。

「国語表現」または「国語総合」において、収集した情報から資料を作成、発表させることで、思考力・判断力・表現力等を培う事例

- ①課題に対する情報を収集させる。
- ②収集した情報を分析、価値判断、選択、整理させる。
- ③それらについて各自の考えをまとめさせ、ノート等に書かせる。
- ④自分の考えを効果的に表現するために、ICTの活用による発表用資料を作成させる。
- ⑤作成した資料を用いた発表、相互評価を通して資料の改善を行わせる。